

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	45,170	29,695
コールローン	10,000	—
有価証券	204,702	244,014
有形固定資産	475	527
無形固定資産	22,457	23,555
その他資産	21,751	21,282
繰延税金資産	17,115	16,159
資産の部合計	321,672	335,235
負債の部		
保険契約準備金	260,667	271,924
支払備金	57,381	59,984
責任準備金	203,285	211,940
その他負債	19,386	15,101
退職給付引当金	2,633	2,700
賞与引当金	1,282	692
特別法上の準備金	441	477
価格変動準備金	441	477
負債の部合計	284,411	290,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	3,389	3,389
利益剰余金	15,310	22,912
株主資本合計	38,700	46,302
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△ 1,439	△ 1,964
評価・換算差額等合計	△ 1,439	△ 1,964
純資産の部合計	37,261	44,338
負債及び純資産の部合計	321,672	335,235

四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
経常収益	124,268	140,965
保険引受収益	123,074	139,318
(うち正味収入保険料)	122,982	139,216
(うち積立保険料等運用益)	91	102
資産運用収益	1,149	1,569
(うち利息及び配当金収入)	1,241	1,671
(うち積立保険料等運用益振替)	△ 91	△ 102
その他経常収益	44	77
経常費用	118,990	130,530
保険引受費用	89,707	98,716
(うち正味支払保険金)	68,535	76,471
(うち損害調査費)	8,069	9,203
(うち諸手数料及び集金費)	1,716	1,783
(うち支払備金繰入額)	4,782	2,602
(うち責任準備金繰入額)	6,602	8,654
資産運用費用	—	0
(うち有価証券売却損)	—	0
営業費及び一般管理費	29,281	31,801
その他経常費用	2	11
経常利益	5,277	10,435
特別利益	—	—
特別損失	30	59
固定資産処分損	0	23
特別法上の準備金繰入額	30	36
価格変動準備金繰入額	30	36
税引前四半期純利益	5,247	10,375
法人税及び住民税	931	1,604
法人税等調整額	559	1,170
法人税等合計	1,491	2,774
四半期純利益	3,755	7,601

損益状況の対前年同期比較

(単位：百万円)

期 別		前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	比較増減	増減率
科 目					
元受正味保険料(含む収入積立保険料)		127,717	146,661	18,943	14.8%
(元受正味保険料)		(127,717)	(146,661)	(18,943)	(14.8)
経	保険引受収益	123,074	139,318	16,244	13.2
	(うち正味収入保険料)	(122,982)	(139,216)	(16,233)	(13.2)
常	保険引受費用	89,707	98,716	9,009	10.0
	(うち正味支払保険金)	(68,535)	(76,471)	(7,935)	(11.6)
	(うち損害調査費)	(8,069)	(9,203)	(1,133)	(14.1)
	(うち諸手数料及び集金費)	(1,716)	(1,783)	(66)	(3.9)
	資産運用収益	1,149	1,569	419	36.5
(うち利息及び配当金収入)	(1,241)	(1,671)	(430)	(34.7)	
損	資産運用費用	-	0	0	-
	(うち有価証券売却損)	(-)	(0)	(0)	(-)
益	営業費及び一般管理費	29,281	31,801	2,520	8.6
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(29,214)	(31,718)	(2,504)	(8.6)
	その他経常損益	42	66	23	56.2
益	経常利益	5,277	10,435	5,157	97.7
	(保険引受利益)	(4,151)	(8,882)	(4,731)	(114.0)
特別損益	特別利益	-	-	-	-
	特別損失	30	59	29	96.3
	特別損益	△ 30	△ 59	△ 29	-
税引前四半期純利益		5,247	10,375	5,128	97.7
法人税及び住民税		931	1,604	672	72.1
法人税等調整額		559	1,170	610	108.9
法人税等合計		1,491	2,774	1,282	85.9
四半期純利益		3,755	7,601	3,846	102.4
諸比率	正味損害率	62.3%	61.5%	/	/
	正味事業費率	25.2%	24.1%	/	/
修正経常利益		3,359	8,222	4,862	144.7
E.I.損害率		70.8%	68.4%	/	/

- (注) 1. 保険引受利益 = 保険引受収益 - (保険引受費用 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ± その他収支
 なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などでありませう。
2. 正味損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料 × 100
3. 正味事業費率 = (諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ÷ 正味収入保険料 × 100
4. 修正経常利益 = 経常利益 + 異常危険準備金繰入額※
 ※異常危険準備金戻入の場合は、「異常危険準備金繰入額」はマイナスとなります。
5. E.I.損害率 = (正味支払保険金 + 支払備金繰入額 + 損害調査費) ÷ 既経過保険料 × 100
 なお、地震保険および自動車損害賠償責任保険を除いております。

種目別保険料・保険金

元受正味保険料

(単位：百万円)

種 目	期 別	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)		
		金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災		8,533	6.7%	46.4%	12,790	8.7%	49.9%
海 上		—	—	—	—	—	—
傷 害		7,408	5.8	0.7	7,654	5.2	3.3
自 動 車		111,775	87.5	10.9	126,216	86.1	12.9
自動車損害賠償責任		—	—	—	—	—	—
そ の 他		—	—	—	0	0.0	—
合 計		127,717	100.0	12.0	146,661	100.0	14.8

正味収入保険料

(単位：百万円)

種 目	期 別	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)		
		金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災		3,830	3.1%	47.9%	5,832	4.2%	52.3%
海 上		—	—	—	—	—	—
傷 害		7,228	5.9	△ 0.2	7,174	5.2	△ 0.7
自 動 車		111,085	90.3	10.6	125,271	90.0	12.8
自動車損害賠償責任		838	0.7	△ 13.7	936	0.7	11.8
そ の 他		—	—	—	0	0.0	—
合 計		122,982	100.0	10.5	139,216	100.0	13.2

正味支払保険金

(単位：百万円)

種 目	期 別	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)		
		金 額	増減率	正 味 損害率	金 額	増減率	正 味 損害率
火 災		1,586	31.0%	48.1%	1,668	5.2%	34.2%
海 上		△ 6	—	—	—	—	—
傷 害		2,877	5.3	44.0	3,086	7.3	47.6
自 動 車		62,949	12.1	63.4	70,574	12.1	63.1
自動車損害賠償責任		1,129	4.4	134.7	1,141	1.1	121.9
そ の 他		—	—	—	—	—	—
合 計		68,535	12.1	62.3	76,471	11.6	61.5

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	79,414	87,062
資本金又は基金等	38,700	46,302
価格変動準備金	441	477
危険準備金	170	176
異常危険準備金	39,311	37,097
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	△ 2,024	△ 2,763
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	2,815	5,771
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2}+R_5+R_6$	23,211	25,418
一般保険リスク (R ₁)	18,852	20,529
第三分野保険の保険リスク (R ₂)	0	0
予定利率リスク (R ₃)	175	180
資産運用リスク (R ₄)	2,896	3,486
経営管理リスク (R ₅)	510	563
巨大災害リスク (R ₆)	3,600	4,000
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	684.2 %	685.0 %

注。「単体ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条（単体ソルベンシー・マージン）および第87条（単体リスク）ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出された比率です。

なお、当第3四半期会計期間(2025年12月31日)の単体ソルベンシー・マージン比率は、巨大災害リスクの基礎数値の一部を当中間会計期間(2025年9月30日)と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

<単体ソルベンシー・マージン比率>

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・こうした「通常の予測を超える危険」を示す「単体リスクの合計額」（上表の(B)）に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（すなわち単体ソルベンシー・マージン総額：上表の(A)）の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたものが、「単体ソルベンシー・マージン比率」（上表の(C)）であります。
- ・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 - ①保険引受上の危険（一般保険リスク）：保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険（巨大災害に係る危険を除く）
 - (第三分野保険の保険リスク)
 - ②予定利率上の危険（予定利率リスク）：実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
 - ③資産運用上の危険（資産運用リスク）：保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
 - ④経営管理上の危険（経営管理リスク）：業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記①～③及び⑤以外のもの
 - ⑤巨大災害に係る危険（巨大災害リスク）：通常の予測を超える巨大災害（関東大震災や伊勢湾台風相当）により発生し得る危険
- ・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（単体ソルベンシー・マージン総額）とは、損害保険会社の純資産（社外流出予定額等を除く）、諸準備金（価格変動準備金・異常危険準備金等）、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・単体ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。